



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年5月13日

上場会社名 株式会社ニッパンレンタル

上場取引所 東

コード番号 4669

URL <http://www.nippan-r.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石塚 春彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理部長兼
総務部長

(氏名) 町田 典久

(TEL) 027(243)7711

四半期報告書提出予定日 平成26年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の業績 (平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	1,550	15.5	204	51.0	177	48.4	86	26.1
25年12月期第1四半期	1,342	5.9	135	△21.3	119	△13.1	68	△19.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年12月期第1四半期	11.44		—					
25年12月期第1四半期	9.06		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	9,917	1,636	16.5
25年12月期	9,336	1,597	17.1

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 1,636百万円 25年12月期 1,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,900	13.5	200	48.6	150	75.2	80	168.8	10.57
通期	6,300	12.1	500	14.7	400	20.7	200	27.5	26.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年12月期 1 Q	7,602,520株	25年12月期	7,602,520株
-------------	------------	---------	------------

② 期末自己株式数

26年12月期 1 Q	31,610株	25年12月期	31,417株
-------------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年12月期 1 Q	7,571,041株	25年12月期 1 Q	7,573,795株
-------------	------------	-------------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前頁の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和を背景とした企業収益の改善、消費税増税前の需要での個人消費の増加などにより内需が堅調に推移し、景気回復基調が継続しました。一方では、円安による輸入原材料価格の上昇や国外経済の不透明感が継続するなどの不安材料が残る状況となっております。

当社の主たる需要先である建設業界を取り巻く環境は、経済対策により公共投資が増加傾向となり、民間設備投資も復調の兆しが見え始めるなど、堅調に推移しました。しかしながら、一方では、工事従事者不足や原材料価格高騰による入札不調などの懸念材料を抱えた状況となっております。

このような環境の中、当社は、社会問題でもある老朽化インフラの点検や補修工事に必要となる車両や道路関連機械などを積極導入するとともに、「レンタルシステム」によってリアルタイムで機械状態を把握し、最適な機械配置を進めることで稼働率を高め、売上拡大を目指してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高につきましては、レンタル収入が増加したことなどから、15億50百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益は2億4百万円（前年同期比51.0%増）、経常利益は1億77百万円（前年同期比48.4%増）、四半期純利益は86百万円（前年同期比26.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の変動状況

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べて7百万円増加し、25億51百万円となりました。主な要因といたしましては、売掛金が57百万円、繰延税金資産が20百万円それぞれ増加、現金及び預金が22百万円、受取手形が50百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べて5億73百万円増加し、73億65百万円となりました。主な要因といたしましては、貸貸資産が4億18百万円、社用資産が1億68百万円増加したことなどによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べて10百万円増加し、33億55百万円となりました。主な要因といたしましては、支払手形が36百万円、未払金が1億5百万円、賞与引当金が32百万円それぞれ増加、短期借入金が1億47百万円、未払法人税等が23百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べて5億31百万円増加し、49億25百万円となりました。主な要因といたしましては、長期借入金が6億35百万円増加し、長期未払金が41百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末と比べて39百万円増加し、16億36百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金が41百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月18日付「平成25年12月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想についての変更はありません。

なお、今後、業績予想の見直しが必要と判断された場合には、すみやかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,248,157	1,225,818
受取手形	384,113	333,835
売掛金	847,696	905,470
商品	7,708	10,336
貯蔵品	6,330	7,482
繰延税金資産	30,260	51,106
その他	29,654	27,434
貸倒引当金	△9,500	△9,500
流動資産合計	2,544,422	2,551,985
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
機械及び装置 (純額)	2,711,837	3,026,303
車両運搬具 (純額)	1,429,666	1,540,346
その他の賃貸資産 (純額)	114,318	107,937
賃貸資産合計	4,255,823	4,674,587
社用資産		
建物 (純額)	420,665	413,511
その他の社用資産 (純額)	217,762	228,251
土地	1,692,496	1,857,479
社用資産合計	2,330,924	2,499,242
有形固定資産合計	6,586,747	7,173,829
無形固定資産		
繰延税金資産	12,281	13,097
その他	185,086	171,231
貸倒引当金	△40,985	△40,768
投資その他の資産合計	156,382	143,559
固定資産合計	6,792,470	7,365,612
資産合計	9,336,892	9,917,598

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	539,203	575,926
買掛金	211,417	209,059
短期借入金	1,262,305	1,114,742
1年内償還予定の社債	348,000	348,000
未払金	718,848	824,696
未払法人税等	106,935	83,817
賞与引当金	33,703	66,675
その他	124,633	132,543
流動負債合計	3,345,046	3,355,461
固定負債		
社債	454,000	394,000
長期借入金	2,583,796	3,219,274
長期未払金	1,305,423	1,264,153
資産除去債務	50,902	47,913
その他	181	136
固定負債合計	4,394,304	4,925,478
負債合計	7,739,351	8,280,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	721,419	721,419
資本剰余金	193,878	193,878
利益剰余金	664,594	705,743
自己株式	△4,494	△4,534
株主資本合計	1,575,397	1,616,507
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,143	20,150
評価・換算差額等合計	22,143	20,150
純資産合計	1,597,541	1,636,658
負債純資産合計	9,336,892	9,917,598

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	1,342,263	1,550,317
売上原価	887,967	987,318
売上総利益	454,295	562,998
販売費及び一般管理費	318,716	358,257
営業利益	135,578	204,741
営業外収益		
受取利息	125	99
損害保険受取額	11,431	3,245
受取賃貸料	900	902
その他	2,634	1,675
営業外収益合計	15,092	5,922
営業外費用		
支払利息	29,518	32,251
事故復旧損失	1,840	1,353
その他	34	—
営業外費用合計	31,393	33,605
経常利益	119,277	177,057
特別損失		
固定資産除却損	5,751	2,132
事業所閉鎖損	—	27,590
特別損失合計	5,751	29,722
税引前四半期純利益	113,526	147,335
法人税等	44,842	60,759
四半期純利益	68,683	86,576

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。